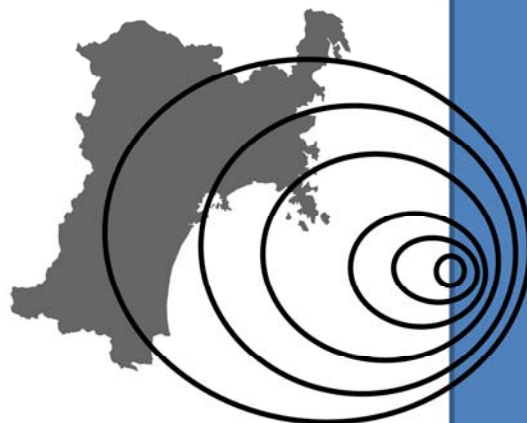


東日本大震災 1年の記録

～みやぎの住宅・社会資本再生・復興の歩み～



平成24年3月
宮城県土木部

— 表 紙 写 真 —

<p>(写真1)</p> <p>東松島市の大曲海岸災害復旧着工式を平成 24 年 3 月 3 日に開催しました。</p> <p>大曲海岸（復旧延長 L=1,062m）は既存堤防高 T.P+6.2m であるが、津波で甚大な被害を受け地震で約 0.9m 地盤沈下したので、この地盤沈下量 0.9m を含めて約 1.9m 嵩上げし、T.P+7.2m の新堤防として、平成 26 年 3 月完成を目標に災害復旧を進める予定です。</p> <p>また、被災を受けた県内の他の海岸についても、順次、災害復旧工事を進めております。</p>	<p>(写真2)</p> <p>東日本大震災後、特定重要港湾である仙台塩釜港への寄港が休止されていた北米西岸／東南アジア航路が、平成 24 年 1 月 22 日に再開されました。</p> <p>今回、再開された航路は仙台塩釜港からロサンゼルス港まで国内最速の 10 日、東北地方唯一の北米ダイレクト・ウィークリーサービスとなっており、航路再開によって、東北の北米輸出企業の物流コスト削減につながることを期待されています。</p>
--	--

<p>(写真3)</p> <p>気仙沼湾に位置する大島は、本土との交通機関が船舶のみであり、平成 23 年 3 月 11 日に本県を襲った「東北地方太平洋沖地震」では、長期間の孤立を余儀なくされるなど甚大な被害を受けました。</p> <p>そのため、大島架橋の必要性が再認識されたことから、災害時の緊急輸送路として機能を向上させ、1 日も早い架橋実現に向け「復興のシンボル」として、平成 24 年 1 月 27 日に大島小学校で開催された大島架橋着手式の様子です。</p>	<p>(写真4)</p> <p>平成 23 年 3 月 28 日に着工した応急仮設住宅は、平成 23 年 12 月 26 日に県内 15 市町に 406 団地 22,095 戸が全戸完成しました。また、平成 23 年 10 月 24 日に着工した寒さ対策等の追加工事については、平成 24 年 1 月 15 日に全て完成しました。</p> <p>この写真は、山元町町民グラウンドに建設された応急仮設住宅の様子です</p>
--	--

「東日本大震災 1年の記録」発刊に寄せて

平成23年（2011年）3月11日午後2時46分、東北地方太平洋沖地震が発生しました。モーメントマグニチュード9.0の国内観測史上最大の地震でした。

4月1日に「東日本大震災」と命名されたこの災害は、巨大地震と巨大津波による被害にとどまらず、東京電力福島第一原子力発電所の事故と風評被害が加わった未曾有の複合災害でした。宮城県においては、死者・行方不明者が1万1千人を超え、住家等の全壊・半壊も23万棟に及び、被害総額は9兆円余に達する甚大な被害を受けました。あらためて、震災により亡くなられた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。

さて、東日本大震災から1年余りが過ぎました。土木部においては、震災直後からこれまで、土木部業務継続計画（BCP）に基づく情報収集や復旧活動に始まり、道路や港湾等の啓開や救援ルートの確保、災害廃棄物（がれき）の一時処理などへの対応、被災した公共土木施設の緊急復旧や、千年に1度と言われる大津波による災害から県土を再構築するため、今次津波の工学的な検証を踏まえた公共土木施設の構造検討と膨大な数の災害査定の実施、高台移転と多重防御を基本とした被災市町の復興まちづくりの支援、膨大な数の応急仮設住宅と復興住宅の建設などに、同時並行的に総力を挙げて取り組み、県土の復旧・復興に向けて前へ前へと進むことができました。これもひとえに、昼夜を分かたず献身的に取り組んでいただいた職員の皆様のご努力と、国や都道府県などの自治体、関係機関・団体など、国内外からいただいた多くの温かいご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

今般、こうした土木部の活動をまとめた「東日本大震災 1年の記録」ができあがりました。この記録は、昨年9月に「東日本大震災の記録（暫定版）」を発刊しましたが、それを加筆修正したもので、「みやぎの住宅・社会資本再生・復興」に向けた1年の歩みを綴ったものです。「記録しなければ記憶として残らない」わけであります。私たちは決して「あの日を忘れない」取り組みを引き続き行っていくためにも、今後の復旧・復興の歩みを記録し、国内外に発信していきたいと考えております。

この資料が宮城県のみならず、他の自治体等、関係機関・団体における今後の防災対策に少しでも役立てていただければこの上なく幸いです。

平成24年 3月

宮城県土木部長 橋本 潔

<空白>

目 次

第1章 地震の概要……………P 1

- (1) 地震の概要 …………… 3
- (2) 余震の概要 …………… 4
- (3) 津波の概要 …………… 5
- (4) 地殻変動の概要 …………… 8

第2章 被害の概要……………P 9

- (1) 人的被害 …………… 11
- (2) 住家・非住家被害 …………… 11
- (3) 避難所・避難者数 …………… 11
- (4) ライフライン被害 …………… 11
- (5) 各施設の被害額 …………… 11
- (6) 公共土木施設等の被害額 …………… 11

第3章 津波による沿岸部被災前後写真……………P 17

- (1) 気仙沼市の被災前後写真 …………… 19
- (2) 南三陸町志津川地区の被災前後写真 …………… 20
- (3) 石巻市北上川河口の被災前後写真 …………… 21
- (4) 女川町の被災前後写真 …………… 22
- (5) 石巻市旧北上川河口の被災前後写真 …………… 23
- (6) 東松島市鳴瀬川河口の被災前後写真 …………… 24
- (7) 仙台港の被災前後写真 …………… 25
- (8) 仙台市宮城野区蒲生地区の被災前後写真 …………… 26
- (9) 仙台市若林区荒浜地区の被災前後写真 …………… 27
- (10) 名取市閑上地区の被災前後写真 …………… 28
- (11) 仙台空港の被災前後写真 …………… 29
- (12) 亘理町鳥の海地区の被災前後写真 …………… 30

第4章 公共土木施設の被災状況……………P31

(1) 道路施設の被災写真……………	34
(2) 河川・海岸保全施設の被災写真……………	38
(3) 砂防・地すべり・急傾斜地施設の被災写真……………	40
(4) 港湾施設の被災写真……………	41
(5) 下水道施設の被災写真……………	42
(6) 仙台空港関連施設の被災写真……………	43
(7) 都市公園の被災写真……………	43
(8) 仙台港背後地の被災写真……………	43
(9) 県庁及び地方公所の被災写真……………	44

第5章 みやぎの住宅・社会資本再生・復興の歩み……………P49

(1) 宮城県土木部の歩み（震災から1年間の記録）……………	51
(2) 宮城県土木部各地方公所の歩み（震災から1年間の記録）……………	72

第6章 地震発生後の対応……………P109

(1) 土木部災害対策本部の設置……………	111
(2) 土木部職員の安否確認……………	112
(3) 初動時における災害復旧体制……………	112
(4) 他県職員の応援派遣……………	112
(5) 公共土木施設の被災状況とこれまでの対応状況……………	114
(6) 各地方公所の初動時における対応状況……………	118
(7) 公共土木施設における災害廃棄物……………	124
(8) 公共土木施設における放射能及び空間線量率……………	125

第7章 B C P（土木部業務継続計画）……………P129

(1) B C P（土木部業務継続計画）の目的……………	131
(2) 東日本大震災を受けての検証結果及び課題……………	131
(3) B C P（土木部業務継続計画）の改定……………	132

第8章 津波の痕跡調査結果……………P135

- (1) 調査概要…………… 137
- (2) 調査地点数…………… 137
- (3) 調査結果…………… 137

第9章 被災した海岸の新たな津波対策……………P157

- (1) 国等における津波対策に関する基本的な考え方…………… 159
- (2) 本県における津波対策の考え方…………… 159
- (3) 堤防高の検討について…………… 159
- (4) 海岸堤防の整備高について…………… 173

第10章 被災市町のまちづくり支援……………P193

- (1) 支援の目的…………… 195
- (2) 支援の対象市町…………… 195
- (3) これまでの取組み…………… 195
- (4) これからの取組み…………… 197
- (5) まちづくり計画の策定支援の経緯…………… 200

第11章 住宅関係……………P203

- (1) 市町村別住家被害状況…………… 205
- (2) 県営住宅の被害状況…………… 205
- (3) 被災建築物応急危険度判定…………… 206
- (4) 被災宅地危険度判定…………… 208
- (5) 住宅相談…………… 209
- (6) 被災地の建築制限…………… 210
- (7) 応急仮設住宅の概要…………… 211
- (8) 住宅再建支援事業（二重ローン対策）…………… 215
- (9) 宮城県住宅復興計画…………… 215

第12章 災害査定・・・・・・・・・・・・・・・・P219

- (1) 公共土木施設等災害査定決定概要（全体） 221
- (2) 水管理・国土保全局の災害査定..... 224
- (3) 都市局の災害査定..... 230
- (4) 港湾局の災害査定..... 231
- (5) 住宅局の災害査定..... 234
- (6) 減失住宅の災害査定 234

第13章 公共土木施設の復旧状況・・・・・・・・P235

- (1) 道路施設の復旧写真 238
- (2) 河川施設の復旧写真 244
- (3) 海岸保全施設の復旧写真 248
- (4) 港湾施設の復旧写真 249
- (5) 下水道施設の復旧写真..... 252
- (6) 仙台空港関連施設の復旧写真 254
- (7) 仙台港背後地の復旧写真 254

天皇陛下のおことば・・・・・・・・P255

- (1) 東北地方太平洋沖地震に関する天皇陛下のおことば..... 257
- (2) 東日本大震災1周年での天皇陛下のおことば 258

宮城県知事からのメッセージ・・・・・・・・P259

- (1) 東日本大震災の発生直後 261
- (2) 東日本大震災の発生から一週間後 261
- (3) 東日本大震災の発生から新年度を迎えて..... 261
- (4) 東日本大震災の発生から1ヶ月を経過して..... 263
- (5) 東日本大震災の発生から半年を迎えて 263
- (6) 平成23年度仕事納めあいさつ..... 264
- (7) 平成23年度仕事始めあいさつ..... 265

(8) 東日本大震災から1年を迎えて.....	266
(9) 感謝と復興へのメッセージ.....	267

宮城県土木部長からのメッセージ.....P269

(1) 温故創新 No1 (平成23年4月1日)	271
(2) 温故創新 No2 (平成23年4月14日)	273
(3) 温故創新 No3 (平成23年5月20日)	274
(4) 温故創新 No4 (平成23年6月15日)	275
(5) 温故創新 No5 (平成23年7月1日)	277
(6) 温故創新 No6 (平成23年8月1日)	279
(7) 温故創新 No7 (平成23年9月6日)	280
(8) 温故創新 No8 (平成23年10月19日)	281
(9) 温故創新 No9 (平成23年11月11日)	283
(10) 温故創新 No10 (平成23年12月28日)	284
(11) 温故創新 No11 (平成24年1月4日)	286
(12) 温故創新 No12 (平成24年2月17日)	287
(13) 温故創新 No13 (平成24年3月14日)	289
(14) 東日本大震災を踏まえた宮城の防災対策	291

<空白>